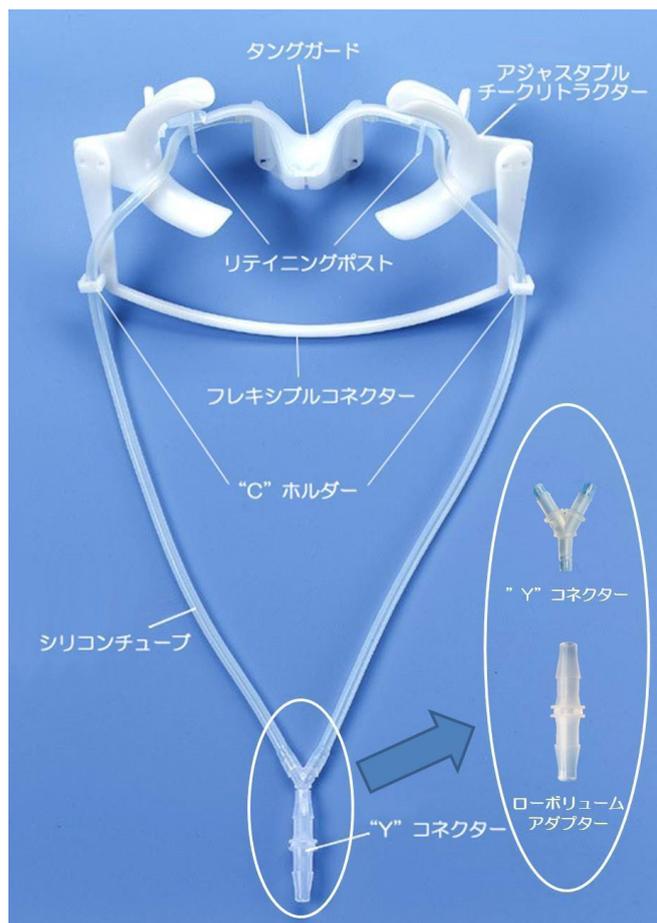


# Great Lakes NOLA Dry Field System

## グレートレイクスNOLAドライフィールドシステム

### 取扱説明書

ご使用になる前に必ずお読み下さい



#### アッセンブリーの組立

##### ●チークリトラクターアッセンブリー

図1のようにフレキシブルコネクターとアジャスタブルチークリトラクターを組み合わせます。チークリトラクターのキーホールにフレキシブルコネクターのキーを差し込み、90°回してロックします。この時、“C”ホルダーの向きに注意してください。



図 1



図 2

##### ●タングガードアッセンブリー

図2のようにタングガードの両サイドに出ているタケノコ状のパイプにシリコンチューブを差し込んでください。



#### 注意

使用時以外は、この上記二つのアッセンブリーに分解しておいてください。

#### 口腔内への装着

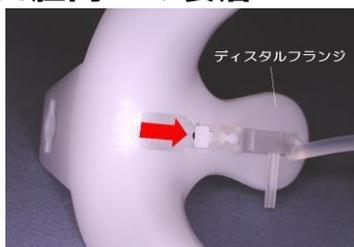


図 3



図 4

- ① フレキシブルコネクターをたわめるようにしてチークリトラクターを患者さんの口腔内に入れます。この時にチークリトラクターのディスタルフランジが、口腔の奥を向くようにします。口唇に無理なくチークリトラクターがかかっているか確認します。
- ② 次にタングガードを患者さんの舌に被せ、タングガードの両サイドの接続アームをチークリトラクターの溝に前方からスライドさせて入れます。(図3矢印)
- ③ 患者さんに舌をリラックスさせるように指示してください。こうすることにより、タングガードの位置も口腔内で落ち着きます。
- ④ タングガードから出ているチューブが最後臼歯の後方にくるまで、タングガードの位置をスライドさせます。
- ⑤ リテイニングポストの後ろを緩やかにチューブが通るようにします(図4)。あまり強くチューブを引いてしまうと患者さんに不快感を与えることになりますので、ご注意ください。
- ⑥ 図4のようにチューブを“C”ホルダーに掛けます。



図5

- ⑦ 最後に“Y”コネクタにチューブを繋ぎ、デンタルチェアのバキュームに接続します。ローボリュームアダプター付き“Y”コネクタ[300-409]はサライバエジェクター用、ハイボリュームアダプター付き“Y”コネクタ[300-411]及びシリコンチューブ(内径 9mm)(図 5)はバキューム接続用です。

**\* 本製品は矯正用につき小児用サイズは製造していません。**

## 取り外し方法

- ① 左右のチークリトラクターを近づけるようにして、フレキシブルコネクタをたわめ、分解しないでそのまま口腔内から取り出してください。
- ② 口腔内から取り出した後は、速やかにチークリトラクターからタングガードをスライドさせて外してください。そのままにしておきますと、タングガードが破損してしまうことがありますので、ご注意ください。



図6

## お手入れ方法

ドライフィールドシステムのすべての部品は、オートクレーブ滅菌が可能です。ケミクレーブは使用できません。お手入れについては、下記のポイントにご注意ください。

- ① 滅菌する前に、ドライフィールドシステムから唾液等をよく取り除いてください。チューブを外す前にパーシングシリンジ(図 6)を使って、“Y”コネクタから洗浄するとよいでしょう。
- ② 滅菌処理をする際は、完全に分解してください。
- ③ **オートクレーブ滅菌を行う場合、設定温度は 121℃を推奨します。**その他の点は、ご使用される機械の取扱説明書の指示に従ってください。
- ④ **変形の恐れがあるため、オートクレーブの乾燥工程など、作業温度が 135℃を超える工程は行わないでください。**
- ⑤ コネクティングアームインサート(図 7)ならびにシリコンチューブは、消耗品です。定期的に交換してください。

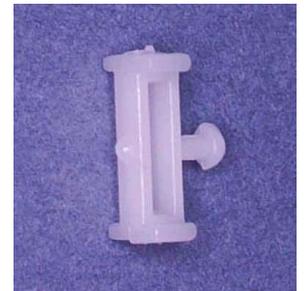


図7

## セット内容

部品名	入数
アジャスタブルチークリトラクター	2個
フレキシブルコネクタ	1本
タングガード	1個
シリコンチューブ(内径2mm/長さ31cm)	2本
ローボリュームアダプター付き“Y”コネクタ(サライバエジェクター用)	1個
ハイボリュームアダプター付き“Y”コネクタ(バキューム用)	1個
バキューム用(内径9mm)シリコンチューブ	1個



図8

※製造上の都合により、ローボリュームアダプター付き“Y”コネクタが、アダプター一体型“Y”コネクタ(図8)に変更になっていることがあります。アダプター一体型“Y”コネクタはバキュームに接続することはできません。